

アマクサアメフラシ (Walking sea hare)

Aplysia (Aplysia) juliana Quoy et Gaimard



アマクサアメフラシ



食害を受けたホンダワラ
(左:食害前, 右:食害後)

発生生態

京都府では1~2月から4月頃までホンダワラ藻場などで確認されます。本府沿岸域で養殖試験中のホンダワラに高密度に出現し、著しく食害した事例があります。日間摂餌量が体重の10~20%と非常な大食漢で、海藻類の葉状部などの柔らかい部位を好んで食べます。

防除対策

他県では本種による養殖ワカメの被害も報告されています。上記養殖試験では、1~2月頃に一度取り除いても、2週間後には再び同程度の付着が確認されましたので、食害が酷くなる前に出荷する以外に、有効な防除方法はないようです。